

No.
16

川崎市民マラソン大会



61' 県総体成績

61年度県総合体育大会が、9月28日をもって終了し、神奈川県26都市対抗で実施されたが、わが川崎市は総合3位の成績を収めた。

次年度の日程も別欄通りきまり、本年度を上廻る活躍を、各競技とも期待している。

〔冬季〕	スキー	5位	22.0点
〔夏季〕	水泳	1位	26.0点
	軟式庭球	2位	25.0点

〔秋季〕	ソフトボール	9位	14.5点
	バスケットボール	1位	25.5点
	弓道	2位	25.0点
	卓球	3位	24.0点
	サッカー	3位	23.5点
	柔道	4位	23.0点
	剣道	5位	20.5点
	バドミントン	5位	20.5点
	クレール射撃	9位	18.0点
	陸上競技	13位	14.0点
	バレーボール	16位	10.5点
	軟式野球	17位	6.0点
	総合3位	計	298.点

昭和62年度 第38回神奈川県総合体育大会日程一覧表

競技名	本大会		予選会	
	期日	会場	期日	会場
冬季 スキー競技	2月27日(金) 3月1日(日)	長野県野辺山ハイランド スキー場		
夏 ソフトボール競技	8月16日(日)	大和市引地台野球場 (予選日雨天順延の場合は 予選日会場)	8月9日(日)	大和市下福田野球場 " 引地台野球場 " つきみ野公園野球場 つきみ野中学校
季 軟式庭球競技	8月16日(日)	平塚市軟式庭球場		
水泳競技	8月23日(日)	県立体育センター		
秋 陸上競技	8月27日(日)	県立体育センター		
バレーボール競技	9月27日(日)	藤沢市秋葉台スポーツセンター (一般男子) 県立体育センター(一般女子) 県立県央地区体育センター (青年男子) 県立西湘地区体育センター (青年女子)		
軟式野球競技	9月27日(日)	県立相模原球場(仮称) 茅ヶ崎市営球場	9月13日(日)	県立相模原球場(仮称) 大和市引地台野球場 茅ヶ崎市営球場 厚木市玉川球場 海老名市運動公園球場
サッカー競技	9月27日(日)	県立体育センター	8月13日(日)	県立体育センター(一般) 藤沢市秋葉台スポーツセンター
卓球競技	9月27日(日)	藤沢市秩父宮記念体育館		
バスケットボール 競技	9月27日(日)	平塚市見附台体育館 (一般) (青年)	9月13日(日)	平塚市見附台体育館(一般) 大和市スポーツセンター(青年)
柔道競技	9月27日(日)	県立武道館		
剣道競技	9月27日(日)	県立武道館		
弓道競技	9月27日(日)	県立武道館		
バドミントン競技	9月27日(日)	相模原市総合体育館	9月13日(日)	相模原市総合体育館
クレール射撃競技	9月27日(日)	県立伊勢原射撃場		

賛助会員加入状況中間報告

62. 1. 14 現在

本年度よりスタートした川崎市体育協会の賛助会員は、各役員・専門部のご協力により、団体会員58団体、個人会員356名、合計414件の加入がありました。口数としては団体62口、個人390.5口になり、金額として140万1千円で、

当初の予定を上廻っておりますが、団体会員の加入状況がやや不足のようです。今後の体協としての事業充実等、種々の面で賛助会費の有効な活用を考えておりますが、なお一層のご支援をお願いいたします。

申込順

※ 個人会員名簿は別紙になっております。

No.	団 体 名	口数	No.	団 体 名	口数
1.	齊藤文夫事務所	1	31	東芝堀川町工場	1
2.	株式会社白光社	1	32.	東京電力株式会社 川崎支社	1
3.	日本交通公社 川崎支店	1	33.	豊福クラブ	1
4.	剛柔流泉武会総本部	1	34.	三進工業株式会社	1
5.	小泉純一郎事務所	1	35.	(有) 信栄機築工事	1
6.	神武館石堂道場	1	36.	(有) 日本ネジ	1
7.	有限会社 フジスポーツ	1	37.	東芝柳町軟式庭球部	1
8.	神奈川県猟友会 臨港支部	1	38.	富士電機川崎ホーエイ株式会社	1
9.	“ 川崎支部	1	39.	信号機材株式会社	1
10.	“ 幸支部	1	40.	日本空手道正道会	1
11.	“ 中原支部	1	41.	静心館植村道場	1
12.	“ 稲田支部	1	42.	柿生青少年柔道会	1
13.	株式会社 宮代商店	1	43.	合資会社 春鳳堂	1
14.	株式会社 ミキスポーツ	1	44.	有限会社 富士教材	1
15.	株式会社 さいかや	1	45.	有限会社 み幸寿司	1
16.	川崎国際 カントリークラブ	1	46.	東洋製罐株式会社 川崎工場	1
17.	修身館石垣貢	1	46.	プレス工業株式会社	1
18.	カンスポーツ	1	48.	星武館星野道場	1
19.	東芝自動機器保守(株)	1	49.	川崎市ラグビースクール親の会	1
20.	昭和薬品工業株式会社	1	50.	エヌケースポーツ 開発株式会社	1
21.	川崎クラブ	1	51.	シンコースポーツ	1
22.	日本冶金工業(株) 川崎製造所	1	52.	住友海上火災保険(株)川崎支社	1
23.	有限会社 味の鶴岡	1	53.	剣松館 宮田道場	1
24.	インカワスポーツ	1	54.	銀河スポーツ	1
25.	川崎工機株式会社	1	55.	(株)グリーンスポーツ	1
26.	カトウメモリアルスポーツクラブ	1	56.	秋田印刷 有限会社	1
27.	株式会社 山一製作所	1	57.	有限会社 アイダスポーツ	1
28.	川崎レディーステニスクラブ	1	58.	東亜石油(株) 川崎製油所	1
29.	ニューコービジネスマシソン株式会社	5			
30.	東芝柳町工場	1			

スポーツ事故の応急手当法 (第5回)

骨折について (その2)

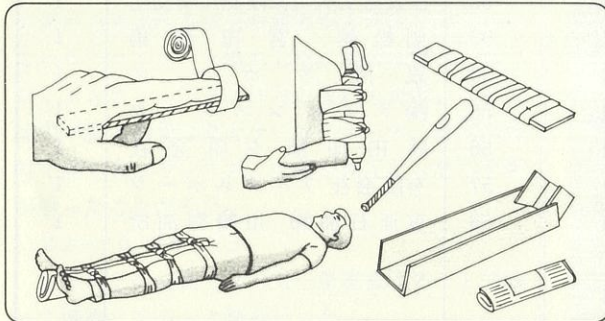
川崎体育救護クラブ副会長
日赤神奈川委嘱救急法講師 左沢重明

(イラスト 日本赤十字社救急法教本より)

前稿で述べたように、骨折が発生した場合には副子(添え木)を当て、患部が動かないように固定しなければならない。この処置は直ちに事故の発生した現場で行うべきもので、救急車で輸送する際であっても、その到着する以前に処置しておくべき性質のものである。固定をすることなしに不用意に運搬したり、粗雑な取扱いをすれば、患者は気分が悪くなったり、顔色が青くなって冷や汗をかくなどのショック状態に陥るので十分に注意しなければならない。ショックは、ひどくなるとそれ自体で生命を失うことにもなりかねない重大な全身の循環機能の障害のことである(外傷性ショック)。大出血や重大な骨折事故等の場合は非常に早くこの状態が発生することがあるので、固定は確実に行うべきである。

《副子について》

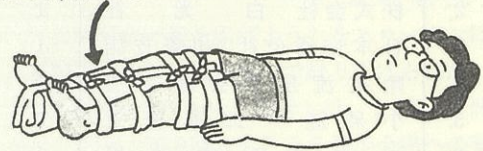
副子は骨折部を動かさないために上肢、下肢およびからだに装用するもので、骨折端ならびにその上下関節の動揺を防ぐことによって、次のような働きがある。すなわち、骨折部の痛みを取り去り、出血を防ぎ、患者を運搬する場合に骨折部の動揺で新たに傷がつくことを防ぐ効果がある。このため、副子の条件としては、一般的に十分な硬さと、骨折部の上下の関節を含めることのできる長さ、幅があり、軽いものが求められる。応急



処置にあたっては、この条件を備えるものならばどんなものでもよい。身近にある段ボール、新聞紙、週刊紙、板、戸板、棒、はしご、つえ、傘、野球のバット、スキーのストック、毛布、座布団なども利用することができる。突き指で指を骨折したような場合は、割り箸を使うとよい。また、利用できるものが何もないような場合には、腕の骨折ならば三角巾などで吊って身体に、下肢の骨折なら健康な側の足に固定するだけでもやむをえないが、これでも全く



毛布、新聞紙などをはさむ



固定しないよりは遙かに良い方法である。

《副子のあて方》

まず、支障がないならば下肢では靴・靴下を、上肢では手袋などを脱がせておく。この際、くれぐれも患部に動揺を与えぬよう注意する。また当てようとする副子は十分に布などの柔かいもので包んでおくことが大切である。そして、副子と皮膚との間、特に骨ばった場所、足首、膝、手首、ひじなどには、やはりタオルなど柔かい布を十分入れて固定しなければならない。

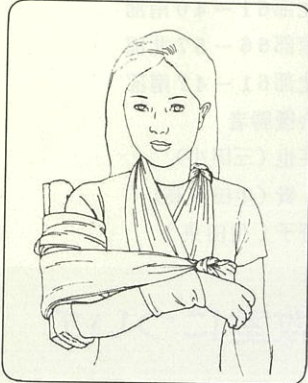
副子で骨折部の上下の関節が動かないように固定するには、三角巾や手拭い、ネクタイ等を利用するが、締めすぎると、四肢末梢の血行障害を起こし、しびれやマヒ、くびれ等を起こすことがあるので、締めすぎないように気をつけなければならないが、ゆるくてもまた固定の意味をなさないで、手足の先の血行を観察するために指先は見えるようにしておかなければならない。

以上のような注意のもとに、副子固定は必ず複数の人数で行うものである。手当てをする際の患者の体位は、一般に下肢ではあおむけに水平に寝かせ、上肢では椅子などで坐位をとらせ、処置の間、ひとりが患部を両手でおさえて固定して

おくようにする。

＜上腕骨骨折＞

患者のかきの下に手拭いなどをあて、肩からひ



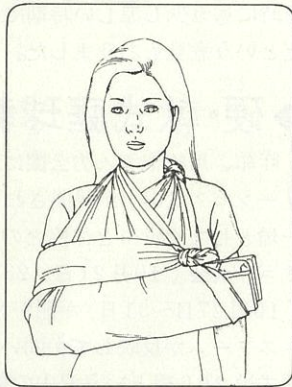
じまでの長さの副子を骨折部の外側からあて、固定する。腕を吊る時は畳み三角巾を用い、骨折部を肩の方に押し上げないように注意する。必要があれば図のように、更に

身体に固定する。患者が幼児などの場合には、ひとりが身体を抱くようにしてあげると、安心感を与えられて良いし、また手当中、もうひとりが骨折した部分を引き離すような加減で持つてあげるのがコツである。

＜前腕骨骨折＞

ひじを伸ばして手をついた状態の時に起こることが多く、手首のすぐ上の部分が最も折れやすい。

ひじ関節から指先までの長さの副子を、骨折部の外側と内側からあてて固定する。副子が1枚しかない時は、手の甲側からあてる。開き三角巾で腕を吊り、必要があれば更からだに固定するが、こ



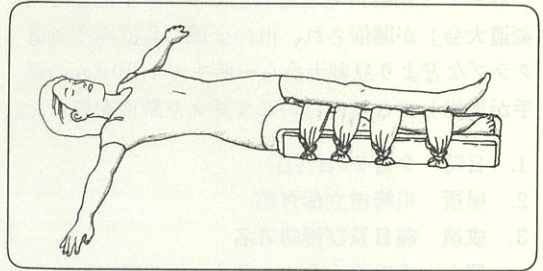
の際、注意すべき点は、手のひらが下を向かないようにすること。また、吊った腕は、水平よりやや上にあがるようにしたほうがよい。

＜ひじの骨折＞

ひじ関節周辺の骨折をいう。①ひじが伸びて骨折している時（ひじを曲げるのが苦痛のとき）は、わきの下から指先までの長さの副子をひじの内側にあてて固定し、さらに身体に固定する。副子がない時は、ひじの内側にあてものをあて、身体に固定する。②ひじが曲がって骨折している時

（ひじが苦痛なく曲げられるとき）は、そのままの形で手のひら側から副子をあて固定する。

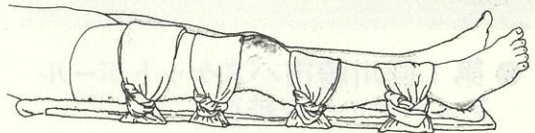
＜下腿骨骨折＞



大腿部の中間から足の先までの長さの副子を外側と内側からあてる。この時、副子を固定する三角巾は、あらかじめキチンと畳んで、膝の下や足首上部の凹みから反対側に通しておくこと。図のように4本必要である。両側の副子は並行になるよう足首周辺や脛（スネ）のあたり、また膝のあたりに十分にあてものを入れるようにする。ひとりは足首を引っ張るようにしておくといよい。固定する順序は、骨折の上下を先ず結び、次に大腿部または足首を結んで行く。固定後、必要に応じて患部を高く揚げ、毛布等で全身を包んで保温し、医師のもとへ運搬する。

＜膝の骨折＞

臀部（尻）の下から踵部（かかと）の先までの長さの副子を、膝の裏側にあて固定する。締める



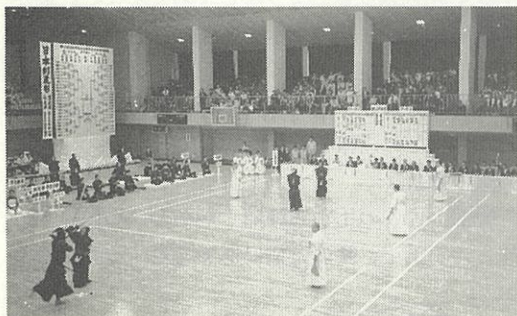
場所は膝の上部2ヶ所、下部2ヶ所とし、膝の下と足首の下には十分な当てものを入れなければならない。

以上はごく一般的な骨折の応急手当て法について述べたものであるが、骨折部は一ヶ所だけとは限らないので、全身をよく注意して調べることが重要である。また、骨折自体は頸部骨折等以外では、それだけで生命に危険は少ないので、処置はそうひどく急がず、確実に行うようにして欲しいものである。手当てをしながらの元気づけのことも大切である。

記念剣道が開催される

昨秋、「川崎市剣道連盟創立35周年記念市民剣道大会」が開催され、市内全域の剣道場や剣道クラブなどより豆剣士から一般まで1,300人の選手が出場して日頃のけいこで鍛えた腕前を競った。

1. 日時 9月21日(日)
2. 場所 川崎市立体育館
3. 成績 種目及び優勝者名
個人…本田宏(小4の部)、桜井寛(小5の部)
角田親永(小6の部)
団体…宮田道場A(小低)、養心館(小高)
養心館(小女)、稲田中学校A(中男)
稲田中学校A(中女)、桐光学園高校A(高男)、新城高校(高女)、東芝多摩川工場(一般女子)、消防局A(一般男子)



● 第1回川崎市バスケットボールフェスティバル挙行

12月21日(日)麻生スポーツセンターにおいて第1回川崎市バスケットボールフェスティバルが川崎市教育委員会、川崎市体育協会、川崎市バスケットボール協会の主催で行われました。当日9時開館の時には外に長蛇の列が出来て、開館と同時にフロアの方まで応援の方々で一杯になる盛況でした。9時30分よりミニバスケットの男女による南北選抜対抗から始まり、次いで中学の部が行われ、昼休みにフリースロー大会が行われ、会場が盛り上りました。午後には高校の部の試合があり終始大声援のもとにフェスティバルを終了することが出来ました。関係各位のご協力を感謝致します。

- ミニの部(男) 北部52-30 南部
(女) 南部36-6 北部
- 中学の部(男) 北部58-23 南部
(女) 北部61-40 南部
- 高校の部(男) 南部66-57 北部
(女) 北部61-47 南部
- フリースロー大会優勝者
ミニの部 野村英也(三田小)
中学の部 堀内 貴(生田東高)
高校の部 遠藤智子(生田東)

合気道教室について

エネルギーに仕事出来る、躍動感あふれる体力づくりを目標に、毎週日曜日計8回のコースで教室を開催しました。講習内容は、気心体の統一、円の受身、気のひびきによる当身、投げ固め技等を中心に行ないました。

参加者はほとんどが初心者で子供や夫婦の方もおりましたが、参加者が少なかった分、マンツーマンで指導出来、覚えやすかったようでした。と同時にもう少し涼しい時期にやってもらいたかったという意見もありました。

◆ 硬・軟式庭球教室開催 ◆

昨年、川崎市等々力公園において「かわさきグリーンピア86」が開催されました。その期間中一環として川崎市と体協との共催による家庭婦人テニス大会(10月21日~23日)と軟式庭球教室(10月27日~31日)が開かれました。昨今のテニスブームが反映してか問い合わせも多く、特に硬式は200組という沢山の募集人員にもかかわらず、満員になりました。テニス大会ではふだんのメンバーとは違った相手とプレーが楽しめるということで大はりきり。しかし、テニス歴5年以内という初心者が対象なので、あちこちで珍プレーが見られました。また、軟式庭球教室では、初・中・上級と分かれ指導を受けましたが、日がたつにつれ各々かなり上達しコーチの方々からもほめられました。

どちらも短い期間でしたが、また来年もという声はかなり聞かれ、体協としてもその期待に添いたいと思います。

V2を目指して 第41回郡市対抗 駅伝競走大会迫る!

伝統の県下郡市対抗駅伝競走大会が、2月8日午前9時、小田原・西湘地区体育センターをスタートし、相模湖漕艇場をゴールとする9区間71.1キロで行われるが、川崎市は2年連続18回目の優勝を目指し、最後の調整に励んでいる。

昨年はエース大八木（駒大・市役所）の復活と大谷・前谷（東急）ら中心選手の力走や初めて設けられた女子区間での好走もあり、3年ぶりの優勝を遂げた。今年は、昨年のメンバーに箱根駅伝で活躍した森田（専大）、高校駅伝で力走した横山（生田東高）らが加わり、チーム力もアップし、更に女子区間にアジア大会出場の高田（東急）の起用も考えられ、大会記録の更新も期待できそうである。

優勝を争うと見られているのは、同じく18回目の優勝を狙う横浜市、ベテランぞろいの秦野市、大学選手の多い相模原市などであり、前半から激しい首位争いが展開されるものと予想される。

＝川崎市・芳賀監督（市立今井中学校長）の話＝
「中心選手が順調に仕上がっているので、昨年より良い記録が出せると思う。しかし横浜市をはじめ他都市も充実し、打倒川崎市を目指しているので、厳しいレースになると思う。」

駅伝コース及び通過予定時刻は次の通りである。

小田原・西湘地区体育センター	9:00
下曽我支所	9:22
御殿場線・上大井駅前	9:31
神山源氏酒店	9:42
国道246号・曲松信号	9:59
秦野中央運動公園	10:05
国道246号・石垣愛犬病院	10:29
伊勢原市・白根公民館	10:40
小田急・愛甲石田駅前	10:55
厚木合同庁舎	11:05
厚木市・北部公民館	11:36
県道・真名倉坂	12:04
県立津久井高校	12:20
相模湖ピクニックランド入口	12:30
相模湖漕艇場	12:40

陸上競技協会理事長 芳賀学人氏 神奈川県昭和61年度体育 功労賞受賞

芳賀理事長には、多年にわたり陸上競技選手の指導と育成に、豊富なる経験と熱情をもって当り、自らも走ることを実践し、国体等も県代表選手として10数回に亘り出場した経験者であり、日本陸上競技連盟終身第一種公認審判員として特に神奈川県陸上競技協会審判部の重鎮となっていた。

今回の受賞は、教育界はもとより、スポーツ界に身命を賭して尽力された結果として誠に他の模範とするとところであり、心からお祝い申し上げます、今後もご活躍されることを期待いたします。

昭和61年度川崎市文化賞受賞/ 科学技術学園高校川崎(通信制) 卓球部

昭和61年度第19回全国高等学校定時制通信制卓球大会団体戦において優勝した。同校は日本冶金工業(株)川崎製造所の職業訓練校で、卓球部員は14名、働きながら練習を重ね、昭和50年初出場以来、全国レベルの実績を保ち、勤労学生のスポーツとして卓球の普及に貢献した。



■ 第41回 かいじ国体観戦記



大会に参加して

湯田坂 昌平

秋雨がたたきつける様に降る。それでも笹子峠を越えたならと思ひながら勝沼に出たが益々はげしい。ぶどう島が雨にけむって居る。主要道路も田舎の小道も歓迎の小旗が巡らされ国体一色だ。明日の天気心配。甲府地方は曇り所により一時雨のち時々晴だが、今日は11日、朝から雨。夕方やっと曇りとなった。

小瀬スポーツ公園は聞きしに優る競技会場だ。昔日の茄子畑の面影は一かけらもない。県外選手団も補助競技場で練習を始めている。施設を見学すると他県の役員や視察員も各県の名前を胸にスポーツマンらしい触れ合いが各所で見られる。

今日は12日、開会式。気にした天気も晴れてきた。さあ本番華やかに花開く国体会場を外からだけでも(入場券ナシ)と車で出かけたが、なんと甲府バイパスでステッカーの無い車は通行止。

成年女子9人制バレー最終日を迎え山梨中央銀行対セイコー京葉は大詰めの熱戦を繰り広げて、会場からあふれるほどの観客が大声援を送るなか、2-0でストレート勝ちした。試合は第一、第二セットともジュースに持ちこまれ大接戦。しかし地力で勝る山梨は原のサービスエース、坂本の強打で勝ちをひろったが、千葉が地元だったら千葉が勝ったことだろう。

22-20, 25-23

成年男子の山梨クラブ対三菱電機は2-1で破って優勝、アベック勝利だった。



国体を視察して

剣道 上野 富夫

「ふれあいの輪を広げよう」をスローガンに、6日間にわたり、山梨県内で繰り広げられた、第41回国体秋季「かいじ国体」は、12日より開幕され、県内主要道路はもとより競技会場への案内標識が立ち並び、まさに国体が始まったことを強く感じた。

13日より15日の3日間、富士吉田市営鐘山スポーツセンター総合体育館で、剣道競技会少年男子、成年男子が、全日本剣道連盟の試合並びに審判規制のルールにもとづいて、厳粛且つ整然と行なわれた運営は見事であった。各都道府県から選抜されて来た中での試合なので、仲々見応えがあった。その中で、神奈川県代表選手の活躍も素晴らしく、少年男子では3回戦で、秋田県と対戦、僅少差で敗れたが立派であった。又成年男子では準々決勝へ進出し、兵庫県と対戦し大接戦で敗れたが、見事な試合ぶりでした。剣道のみで3日間過した中で学び得た事を、川崎での大会運営に少しでもとり得たい。



水泳見学記

中山光直

「ふれあいの輪をひろげよう」をスローガンにした第41回国民体育大会(かいじ国体)夏季国体は、9月7日から4日間、山梨県内7会場で開催された。開会式は7日午前8時30分から、浩宮さまをお迎えして甲府市小瀬スポーツ公園の水泳プールで行われ、47都道府県選手団の代表、大会運営者などが参加した。

夏季大会は水泳(競泳・飛込・水球・シンクロナイズドスイミング)、ヨット、ボート、カヌーの四競技が7会場で行われた。水泳は競泳が小瀬スポーツ公園水泳プール、飛込とシンクロナイズドスイミングが緑ヶ丘スポーツ公園水泳プール、水球が甲府東高校水泳プールの三会場で行われた。ヨットは山中湖ヨットハーバー、ボートは河口湖漕艇場、カヌーは精進湖カヌー場と富士川特設カヌー場とで行われ、水の祭典が華やかに繰りひろげられた。

私は7日と8日の二日間、小瀬スポーツ公園水泳プールで競泳を見学した。

小瀬スポーツ公園は、かいじ国体開催のために新設されたもので、広さは42.6ヘクタールとか。ここに水泳プールをはじめ陸上競技場、野球場、テニスコート、球技場、体育館、補助競技場があり、広場や緑地帯を配した豪華な施設。夏・秋季大会のメイン会場となっている。

水泳プールは、50メートル(9コース)のプールをはさんでメインスタンドと仮設スタンドがあり、仮設スタンドのうしろには25メートルの練習用プールが設けられている。このまわりに各選手控所がある。

神奈川県選手団は、仮設スタンドの上部に陣取り、大崎定兼副団長(神奈川県水泳連盟会長)はじめ佐野和夫、成年男子監督、堀川博美、少年男子監督、武田悦夫、成・少年女子監督、選手が一同となって出場選手に声援を送っていた。

7日は、少年男子の競泳予選が行われた。少年男子A・Bの予選では、計16種目のうち12種目で決勝進出を決めた。中でも200メートル背泳

ぎに出場した島岡正和選手(法政二高)は県新記録県高校新記録で、100メートル自由型に出場した山仲豪紀選手(法政二高)も県高校新記録を出して予選を通過した。

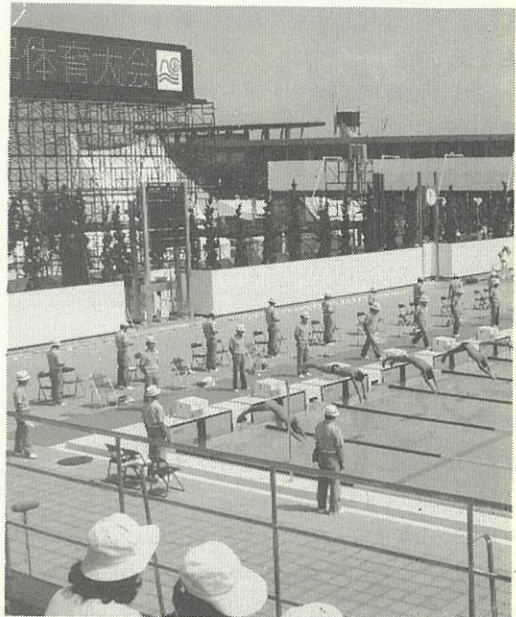
2日目は、少年男子A・Bの決勝のほか、成年男子、30才以上、少年女子、成年女子の予選計32種目が行われた。

少年男子Aの200メートル背泳ぎ決勝では、島岡選手が2分10秒73の県新、県高校新で優勝したほか100メートル自由型で山仲選手が県新、県高校新で2位、400メートル個人メドレーで深津悟選手(日大高)が3位に入賞するなど、リレーを含めて決勝進出12種目中11種目に入賞するという好成績をあげた。

一方、成年男子、男子30才以上、成年女子リレーなどでも順調に予選を通過、翌日の決勝に希望をつないだ。

大会2日目までは、少年男子A・Bの決勝だけだったことから、神奈川選手団の活躍のすべてはわからなかったが、少年A・Bの11種目の入賞は快挙であろう。中でも島岡選手の優勝、山仲選手の準優勝は特筆すべきものであった。

競泳少年男子の得点は、1位が大阪の60点、2位が東京の46点、3位が神奈川の46点となり好成績をあげている。



国体を見学して

木村邦雄（ソフトボール）

国体の結果がテレビや新聞に報道されると、私はいつもあの昭和30年の神奈川県国体を思い出す。この年川崎の高校に赴任したばかりの新米教師である私は、たまたまソフトボール部の監督が空席になったので、いやおうなしに顧問兼監督を押しつけられ、秋に行われた小田原を会場とするソフトボール競技の役員として参加した。あれから30年あまり。

10月15日（水）、川崎市高体連事務局の小林先生（県立百合丘高校）の車に同乗して山梨県に向った。競技種目と会場はわかるのだが、肝心の試合日程がよくわからない。がともかく敬意を表して国体のメイン会場小瀬スポーツ公園にある陸上競技場とバレーボール会場を訪れた。駐車場が競技場から遠くて閉口したが、このことはどの会場でも同じことだった。陸上では成年のハードルとハンマー投げなどを見た。駅前の案内所で試合の詳細を調べたが、三日目のせいか、見たいと思ったサッカー、ソフトボールが見られず、午後は緑が丘スポーツ公園体育館で少年男女の新体操を見学した。会場の座席が少なく、立見が多かった。少年のせいか、技術的なミスが多く、テレビで見ているような感銘は全くなく、新体操の歴史の浅さを感じた。

二日目は専門のソフトボールを見た。少年の会場が静岡県に近い遠隔地なのであきらめ、富士吉田市の成年男女の決勝を見た。会場は小学校だが観覧席もグラウンドも大変立派で驚いた。試合結果は、男子では山梨が1対0で鳥取に、女子も山梨が1対0で岐阜に勝つ。そういっては悪いが、関東のソフトボール大会で、山梨にあたら、まず勝ったようなものだが、ご多分にもれず、国体ともなると強い強い。いうまでもなく他県からの移籍によるお蔭だが、女子の場合、神奈川県出身の選手が半数に近く、何とも妙な気分になった。

それにしても観客が多く、ご同慶にたえないといった気持であった。もともと会場の富士吉田市は、大きい大会のソフトボールの会場になることが多いせいかもしれないと思った。今年度はソフ

トボール競技は、関東の予選会ですべて敗退したため、正直の所淋しかった。数年前、少年女子の部で、三年間を優勝二回、準優勝一回という輝かしい成果をあげたが、県高体連ソフトボール専門部を預る私としては、来年度以後、夢ももう一度と頑張らなければならないという決意を新たにしました。

三日目の16日はバスケットを見学したが報告は省略する。国体期間中すべて晴天だったことは、開催県にとって何より幸運だったと思う。それにしても、すぐれた指導者・選手を多数集め、膨大な予算を使っただけの会場設営が、人口の少ない山梨県の今後に残す後遺症は大変だなど、他人事ながら思わざるをえなかった。

国体相撲観戦記

相撲連盟 桜井定吉

第41回かいじ国体の13日相撲会場を視察、忍野村より望む富士山の姿は最高だと聞いて胸をふくらませ富士吉田下車、案内所より役員選手用のバスにて会場に向う。残念ながら曇り空のため富士山の姿は見えず、会場は三笠宮様の観覧となる為に警備も充分、小学生の出迎え等会場も活気に満ちている。土俵は体育館内に先り上げてある、先ず先ず。練習用として四つ、控室は各県一室となっていてプレハブ作り、設備的には申し分のない様であった。少年の部3回戦が終わり次の会場に移動する。翌日午後より小瀬の陸上競技場を視察する。広大な敷地を有し、グラウンド・体育館等を有し、見事な競技場である。私は17回の岡山国体以来参加しておらず、今回の視察により感じた事は、年々各県共に会場等その他も充実と共に「立派」になって行く様な感じを受けた。

● 編集後記 ●

「スポーツ川崎第16号をお届けします。さらによりよい縦面にするために、各種目団体、個人の投稿、ご意見を期待しております。

- 発行 昭和62年2月1日
- スポーツ川崎第16号（川崎市体育協会広報紙）
- 編集 川崎市体育協会広報委員会

〒210 川崎市川崎区宮本町6番地
川崎市教育委員会体育課内 電話 200-3312